

- 問1 北アフリカのサハラ砂漠周辺から、アラビア半島を含む西アジア（中東）にかけての広い地域において、人々の生活様式や文化に強い影響を与え、人口の大部分が信仰している宗教として最も適当なものはどれですか。（2021年 福岡県公立入試 類似）
1. ヒンドゥー教 2. 仏教 3. キリスト教 4. イスラム教
- 問2 地中海性気候の特徴を示す都市として南アフリカ共和国のケープタウンがあげられます。南半球に位置するケープタウンの気候の特徴について述べた文として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2021年 宮崎県公立入試 類似）
1. 7月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。 2. 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。 3. 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が最も多くなる。 4. 一年中気温が低く、年間を通して降水量が極めて少ない。
- 問3 東南アジアなどの熱帯で見られる、石けんや食品の原料を生産する「油ヤシのプランテーション」の背景や課題について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 兵庫県公立入試 類似）
1. 地元の住民が自給自足するために多種類の作物を栽培する形態であり、伝統的な自然環境を維持する役割を果たしている。 2. 乾燥に強い特性を活かして砂漠の周辺部で展開されており、近年は灌漑技術の向上によって生産量が急増している。 3. 天然ゴムの原料となる樹液を採取することを目的としており、森林を破壊せずに樹木と共生する持続可能な農業として注目されている。 4. 輸出を目的として特定の作物を大量生産する仕組みであり、農園開発のために熱帯雨林が伐採されるなどの環境問題も生じている。
- 問4 1人あたりの年間の「生活用水」使用量について、統計上アフリカが約13立方メートルであるのに対し、ヨーロッパは約121立方メートルと10倍近い差が見られます。このような地域間の使用量格差が生まれる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）
1. 工業化が進んでいる地域では、工場で使用される工業用水の大部分が生活用水としてカウントされるため。 2. 各国の経済状況に加え、上下水道などの衛生施設の整備状況が大きく影響しているため。 3. アフリカ諸国では伝統的に農業用水を生活用水としてそのまま利用する習慣があり、統計に含まれないため。 4. ヨーロッパでは降水量が極端に少ないため、ダムに貯めた水をすべて生活用水に割り当てているため。
- 問5 高山気候が分布する地域では、低地にある熱帯気候の地域とは異なる生活様式が見られます。その背景となる気候の仕組みや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）
1. 高山地域では常に上昇気流が発生し続けるため、平地よりも年較差が大きくなり、激しい季節の変化が生じる。 2. 高山地域は海から遠く離れていることが多いため、水蒸気が届かず、一年を通して全く雨が降らない乾燥帯となる。 3. 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。 4. 標高が高い地域では太陽との距離が近くなるため、低地よりも常に気温が高くなり、熱帯気候よりも過酷な暑さとなる。
- 問6 アラビア半島に位置するサウジアラビアは、統計資料によると人口の約94.0%が特定の宗教を信仰していることで知られています。この宗教の最大の聖地であり、世界中から多くの信者が巡礼に訪れる都市の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 佐賀県公立入試 類似）
1. テヘラン 2. メッカ 3. パチカン 4. エルサレム
- 問7 アフリカ大陸や南アメリカ大陸の赤道付近に広がる地域において、一年のうちで雨の多い時期（雨季）と、雨が極端に少なくなる時期（乾季）がはっきりと分かれている気候帯を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）
1. サバナ気候 2. 地中海性気候 3. 熱帯雨林気候 4. 砂漠気候
- 問8 南半球のアルゼンチン東部、ラプラタ川流域に広がるパンパや、オーストラリアの東南部は、温暖で一定の降水量があり、小麦の栽培や牧畜などの農業が盛んです。これらの地域が共通して属する気候帯として、正しい名称を選びなさい。（2015年 千葉県公立入試 類似）
1. 冷帯（亜寒帯） 2. 温帯 3. 熱帯 4. 乾燥帯
- 問9 南米大陸南東部にある都市の気候統計において、1月の平均気温が約20度、7月の平均気温が約10度であり、降水量が年間を通じて各月100mm前後で安定している場合、この都市が属する気候区分と背景の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2022年 茨城県公立入試 類似）
1. 南半球の温帯に属し、北半球とは季節が逆転している。 2. 北半球の温帯に属し、日本とほぼ同じ時期に夏を迎えている。 3. 南半球の乾燥帯に属し、気温が高い時期に極端に雨が少なくなっている。 4. 熱帯雨林気候に属し、一年中高湿多湿な状態が続いている。
- 問10 赤道周辺の熱帯地域において、日中の強い日差しによって地表の空気が温められ、激しい上昇気流が発生することで午後に降る強い雨を何と呼びますか。（2023年 静岡県公立入試 類似）
1. スコール 2. モンスーン 3. やませ 4. サイクロン
- 問11 小麦の生産地域が、米などの他の主要穀物と比較して世界各地に広く分散しており、南アメリカやアフリカなどの州でも一定の生産割合を持っている理由として、最も適切なものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）
1. 小麦は多雨で湿潤な環境を好むため、熱帯雨林が広がるアフリカや南アメリカの低地が栽培に適しているから。 2. 小麦は栽培に莫大な化学肥料を必要とするため、先進国が多い北米やヨーロッパ以外の地域では生産が困難だから。 3. 小麦はアジア以外の地域では主食として利用されないため、南アメリカやアフリカでの生産は家畜の飼料用に限られているから。 4. 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。
- 問12 シベリア地方などの寒冷地にある住居では、床を地面から数十センチメートルから数メートルほど離れた「高床式」の構造が採用されています。建物の熱が直接地面に伝わらないように工夫されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 岡山県公立入試 類似）
1. 建物の熱で地中の凍結した土が溶けると、地盤が緩んで建物が傾いたり沈んだりしてしまうため。 2. 夏の短い期間に発生する大量の害虫が、床下から建物の中へ侵入してくるのを防ぐため。 3. 地表面付近に溜まる冷たい空気の循環を促し、室内の暖房で暖められた空気が逃げないようにするため。 4. 冬の間に降り積もる非常に深い雪によって、建物の出入口が完全に塞がれてしまうのを避けるため。
- 問13 日本付近の天気は、一般的に西から東へと移り変わる傾向があります。このように気圧配置や天気が移動する主な原因となっている、上空の風の性質として最も適切な説明を選びなさい。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 大陸と海洋の温度差によって夏と冬で吹く方向が逆転し、日本の四季の変化をもたらす。 2. 赤道付近の低気圧に向かって、低緯度帯を一年中吹き続けることで、上昇気流を発生させる。 3. 中緯度地帯の上空を一年中西から東に向かって吹くため、低気圧などを東へ押し流す。 4. 北極付近から南下するように東から西へ吹き、北半球の寒気を南へ運ぶ役割を持つ。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 イスラム教	北アフリカから西アジアにかけての乾燥帯が広がる地域では、7世紀にアラビア半島で成立したイスラム教が広く浸透しています。この宗教は、人々の日常の礼拝や食習慣（豚肉を食べることを禁じるなど）、さらには法律や政治のあり方にも深く関わっており、この地域の文化的アイデンティティの核となっています。
問2	答え 2 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。	南半球では北半球と季節が逆になるため、12月や1月頃が夏にあたります。地中海性気候の地域では夏にあたる時期に降水量が少なくなって乾燥するため、ケープタウンでは12月や1月頃の気温が高く乾燥する特徴が見られます。
問3	答え 4 輸出を目的として特定の作物を大量生産する仕組みであり、農園開発のために熱帯雨林が伐採されるなどの環境問題も生じている。	プランテーションは、かつての植民地支配を背景に、先進国への輸出用作物を大規模に栽培する形態として発展しました。パーム油の需要拡大に伴い、油ヤシの農園を拡大するための森林伐採が深刻化しており、野生生物の生息地減少や地球温暖化への影響が大きな課題となっています。
問4	答え 2 各国の経済状況に加え、上下水道などの衛生施設の整備状況が大きく影響しているため。	1人あたりの生活用水の使用量は、その国の経済発展の度合いや社会資本（インフラ）の整備状況と密接に関係しています。ヨーロッパなどの先進的な地域では、上下水道といった衛生施設が高度に整備され、家庭内で水を使う環境が広く普及しているため、使用量が多くなります。対して、経済発展が途上の段階にあるアフリカなどの地域では、安全な水を得るための衛生施設が十分に整っていない場所が多く、生活用水の使用量が低く抑えられているという実態があります。このように、生活用水の消費量は単なる自然環境の差ではなく、社会的な整備状況によって大きな格差が生じます。
問5	答え 3 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。	高山気候の形成において最も重要な要因は標高です。地表から放出される熱を吸収する空気が薄くなるため、標高が上がるほど気温は低下します。このため、周辺の低地が熱帯であっても、高地では涼しい気候を利用したジャガイモの栽培やアルパカの放牧など、独自の生活文化が発達しました。
問6	答え 2 メッカ	サウジアラビアはイスラム教を国教としており、その開祖ムハンマドが生まれたメッカはイスラム教最大の聖地です。イスラム教徒には、一生に一度はメッカへ巡礼することが義務（五行の一つ）とされているため、世界各地から膨大な数の信者が集まります。
問7	答え 1 サバナ気候	赤道付近の熱帯の中でも、一年を通して降水量が多い地域を熱帯雨林気候と呼ぶのに対し、降水量が季節によって大きく変動し、雨季と乾季が明確に現れるのがこの気候の特徴です。アフリカの広大な草原地帯などに代表され、降水量の変化が植生や野生動物の移動に大きな影響を与えています。
問8	答え 2 温帯	南半球の中緯度地域に位置するアルゼンチンのパンパやオーストラリア東南部は、四季の変化が比較的穏やかで、農業に適した降水量がある「温帯」に属しています。これに対し、同じ南半球でもオーストラリアの内陸部などは降水量が少なく、異なる気候帯が広がっています。
問9	答え 1 南半球の温帯に属し、北半球とは季節が逆転している。	月平均気温が1月にピーク（約20度）を迎え、7月に最低（約10度）となる曲線を描くのは、南半球の大きな特徴です。また、最寒月の気温が氷点下にならず、かつ熱帯ほど高くもないことや、年間を通じて一定の降水があることから、この都市は南半球の温帯に属していると判断できます。
問10	答え 1 スコール	赤道直下では連日のように強い日差しが照りつけるため、暖められた空気が急激に上昇して積乱雲を発達させます。これにより、短時間で激しく降る「スコール」という雨がもたらされます。季節風を意味するモンスーンや、熱帯低気圧であるサイクロンとは発生の仕組みが異なります。
問11	答え 4 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。	農産物の生産地域は、その作物の生理的特徴と気候条件に深く関係しています。小麦は米よりも少ない降水量で育ち、低温にも強いため、アジアの湿潤地域だけでなく、北アメリカやユーラシア大陸の中央部、南アメリカの草原地帯（パンパ）など、多様な環境で大規模に栽培することができます。この気候適応力の高さが、特定の州に偏りすぎず、世界各地で一定の生産割合を持つ背景となっています。
問12	答え 1 建物の熱で地中の凍結した土が溶けると、地盤が緩んで建物が傾いたり沈んだりしてしまうため。	シベリアなどの永久凍土地帯に直接建物を建てて暖房を使用すると、建物の熱が地面に伝わり、地中の氷が溶けて泥状になります。これにより地盤の強度が失われ、建物の重みを支えきれなくなるため、熱を地面に伝えないよう高床式にする必要があります。近年では地球温暖化の影響でこの永久凍土が溶け、建物が崩壊する被害も報告されています。
問13	答え 3 中緯度地帯の上空を一年中西から東に向かって吹くため、低気圧などを東へ押し流す。	日本の気象において、天気は西から変化するのは上空を流れる偏西風の影響です。偏西風は中緯度帯において一年中西から東へ吹いているため、発生した低気圧や高気圧、雲のまとまりを西から東へと移動させるコンベヤーベルトのような役割を果たしています。これにより、日本近海では西側の天気を観察することで、その後の天気を予測することが可能になっています。